令和3年度 学校評価報告書 実施結果

加 上	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	総合評価(3月23日実施)	
視点			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等	(3月4日実施)	成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	①生徒が習いた。 生徒が習いた。 生徒ででは、 はいでは、 もいでは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとは、 もっとも。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も	①組織善め育せし徒を、ぶ付なさ全を。通基定体勢けがを、力るをの定主姿けいが付。といるがは、がけるのがでは、ががあるができる。がは、いいのとがで学さに身せ、ないのとがで学さに身せ、	①総合学科のメリットを活かは、生徒がいいに学びたい、興路ではいかにをでいた。 選択心や追いではでする。	①生徒の授業へ の参加率を向 上させ、生徒 による授業「 価の項目「に きるように」 った実感」 向上させた か。	①生徒にでよって にでよって にでよったででででででででででででででででででででででででででででででででででで	施してどのよう な支援が必要か 引き続き確認す る必要がある。	徴を生かしたカリキュラムの編成を行い、生徒の興味関心を喚起し、総合学科の魅力をさらにアピールしてほしい。 ② 授業アンケートは授業	① 生徒による授業評価では授業に対する項目では3.0 以上のる項目では3.0 以いのでは対するのがのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	① スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなどと連携して、生徒たちの自己肯定感を高めるための研修を実施し、魅力と特色を実感できるよりよい教育課程の工夫と改善に取り組む。 ② 生徒の進路と科目選択とのミスマッチを避けることは、共れながら連る大きな要因である。外がら連
	②外部の教育資 源を活用した 幅広い教育活 動を展開す る。	②地域の教育機 関の人材資源 を活用し、多 彩な教育活動 を展開する。	②地域に在住する 経験豊かな人材 や地域の様々な 校種と連携した 教育活動を実施 する。	②地域の教育資源と連携した科目を設定し、生徒が意欲的に取り組んだか。	②専門学校等と連 携してガイダン スを実施して生 徒たちの進路意 識の向上を図っ た。	インを利用した 講演会等を検討 する。	る。授業改善が確実に 行われていると評価で きる。	ちの視野を広げるのに役立っていると考えられる。一方、生徒数の減少に伴って希望する分野に関する選択肢を与えてのガイダンスが限界に近くなっていることが課題である。	携を強化し、充実した教育活動を展開させる。また、生徒確保のためにも一定数以上の入学者を確保できるように、広報活動のさらなる工夫と強化に努める。
	①一人ひとりの 生徒の状況掌 握と情報共有 によるきめ細 かな指導体制 を推進する。	①生徒一人ひと りを取り巻く 環境や課題を 的確に把握し て解決にあた る。	①授業や面談等で 生徒の教育的ニ ーズを的確に把 握し、きめ細や かな支援を行 う。	①支援の必要な 生徒に対して は「個別の生 徒支援シー ト」を作成し 活用ができた か。	①授業や面談等を 通して保護者、 生徒の教育的ニ ーズを把握し、 「個別の生徒支 援シート」を作 成した。	①「個別の生徒支援シート」を作成するだけでなく、このシートを活用して個に応じた支援を充実させていく。	① 多様な生徒や保護者の 教育的ニーズを把握し 「個別の生徒支援シート」など学校として丁 寧で手厚い支援体制を つくられていること は、大いに評価でき る。	① 授業や面談等を通して保護者、生徒の教育的ニーズを把握し、「個別の生徒支援シート」を作成するなど学校支援体制を構築した。	① 「個別の生徒支援シート」を 作成するだけでなく、このシ ートを活用して、個に応じた 支援を充実させていくために スクールカウンセラー、スク ールソーシャルワーカー、外 部の専門家なども含め、引き 続きケース会議を定期的に行 っていく。
2 生徒指導・支援	②自己肯定感の 醸成による問 題行動の未然 防止に努め る。	②研会支にの深たひ肯に応して行あて理。徒のの、対くっいり職解ま一自醸個応。ス、方員を、人己成にを	②さく理なめ個性間を会施ーー関携員せひ解がる々をで図議にル等係を解が援識で徒し報ケ修、ン門と。を職が援識で徒し報ケ修、ン門と。を職が援識で徒し報ケ修、ン門と。を職が援識で様し報ケのスセ家のを職が援識で持負有ス実クラや連実一徒つ深	②生徒の大会に という できません できません できません できない できない できない できない かい	②毎コーし支とたのすてた加議のいり、デ議個をで発る支研専た行援検教ィをに考き達生援修門ケい体討解・実応えたに徒にを家ー、制しまで、ましる。課につ行がス本にたいが、またにま題対いっ参会校つ。	②教ィや徒やしけずと援うルるの課る育ネ研が支たに、りがにア。支題必相一修抱援がと生に充教ッま援を要いっくるを共ま一すすのに、対確あっ会で困共有ら人るるス努本すにるデ議生り有だ ひ支よキめ校るす。	② コロナの影響等で心身 に不安を抱える生徒の ためのケアを引き続き お願いしたい。	② 毎月、教育相談コーディにできるに関い、と題のと題のである。 を表え、というであるとは、というであるとは、というである。 を表え、までは、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが	② 教育相談コーディネーター会議や研修会等で、生徒が抱える野ので、生徒が抱える大変を共有だけにとばまれたが、ならず、これのでは、一人のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一

	扣上	4年間の目標	1 左眼の口標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	総合評価(3月23日実施)	
	視点	(令和2年度策定)	1年間の目標	具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等	(3月4日実施)	成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	①一人ひとりが 必要と提供し、 報を提供を 選路では がの 上させ、 を達成す がの 学力を せる。	①基礎学力をつけることでは、 はる選択しませんでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、	①ティームティア チングを活用した 接員をがまます。 対果的なうことがで、 がままれる。 対象を行うで、 がままれる。 がままれる。 がままれる。 がままれる。 はいまます。 はいまます。 はいまます。	①ティームティ ーチングや学 習支援員を活 用することで 基礎学力を身 に付けさせる ことができた か。	①基礎学力を習得 し、進路を実現 するためにティ ームティーチン グを行い、学習 支援員を活用し た。	①まん延防止等で 点措置習でが発 は一次を は一次で がたたいで は で ががたいで が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	① 大学や専門学校への進学と、就職ともに成果が上がっている。指導の成果である。	① 新型コロナウイルス感染拡大 防止のために学習支援員の来 校ができない時期があった が、ティームティーチングを 実施し学習支援員等を活用し た結果、きめ細かい教科指導 をすることができた。	① 今後を見据え、これからは対面だけにたよらずオンラインによる外部人材活用での講演や支援を受けられる機会を増やし、生徒の進路希望先のオンライン説明会への参加やオンライン出願等、新たな受験形態に対応する具体的な指導・支援等を行う。
		② 社会人としての自覚を身に付けませい 動労観 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	②社会会と して とはまりでは を がかいで を がいた を がいた を がいた を がいた で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	②ハローク で で で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 の で 大 を で 大 を で 大 を で で で で で で で で で で で で で	②ハロに がいます での できまれる できます はいまい できまい でき でいまり でき でいまり でき でいまり でき でいま がいま がいま がいま がいま がいま がいま がいま かい	② 「産業社会と 大間」「産業社会と 大間」「研究」「研究」の が通いでする はいまる はいまる はっる はっな はっ はっ	②新型コ感点類が、からなどのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般		② 授業を通じてマナー等を指導した結果、生徒たちが自信を持って就職試験に臨むことができた。新型コロナウイルス感染拡大防止のために外部の人材の活用が制限されたが、1・2 年次を対象に職業適性検査を実施し、客観的なデータもとに生徒自身の適正を知るきっかけとなった。	② 1 年次から、生徒個々の適正に合わせて主体的に取り組めるマナー等の基礎・基本の学習課題に取り組ませ、卒業年次に至るまでに、生徒一人ひとりが意欲的に進路実現に向けて取り組めるよう、全職員で具体的な学習課題を準備し支援体制を構築する。
4	地域等との協働	①保護者や近隣 地域との協力 体制を推進 し、教育活動 を積極的に外 部に発信す る。	①地域清掃等の 地域貢献活動 によって、近 隣地域に信頼 される取組を 進める。	①地域貢献活動等 の機会に、全生 徒を積極的に参 加させ、地域社 会に貢献できる 人材を育成す る。	①地域清掃に積極的に参加し、地域に貢献することでボランティアに対する意識が高まったか。	①新型コロナウイ が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	① では、	① 今年度もコロナ禍のため、様々な規模のることが、自粛なくも、次行事がらいていた。 またい では はい では しい のい かい はん	① 今年度も近隣地域との交流はできなかったが、新型コロナウイルス感染症対策を行って、地域貢献活動等に全生徒を対象に参加させた。また、清掃ボランティアも同日に実施し、ほぼ8割の生徒が参加した。	① 来年度は、コロナ禍でもできる地域貢献活動を検討し、保護者や近隣地域との連携・協力体制を構築し、さらに推進していく。
5	学校管理学校運営	①職員の学びあいにを推進する。 ②外部連携による。 ②外部を当まる。 ②外部を当まる。 でと図る。	① 職応なをもぎる部とし科の育に切担と継す 機を合した行にを。ののて高充活を、外関通学の育のであたが実動が、工 教連、校実動が、大 育携総とした行いが、 はいが、 はいがはいがはいがいが、 はいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいが	①職員構成にののでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	① 業務する一 大よ事るた一 大よ事るた一 かりまり一 かりまり<td>①業務の記述を正表を出る。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、</td><td>①成選業にに度ぜる 生よのな今つ要がでした。 と年事す にりにでいる はいかい かんがい かんがい かんがい かんがい かんがい かんがい かんがい か</td><td>① 職員構成に応行した適材 適所のはに応行したでは、</td><td>① 適材適所の業務分担を行うことで成績処理、入試選抜における事故不祥事を防止した。さらに工夫することによって来年度以降もゼロを維持する。② アイム湘南理容美容専門学校とかなテクカレッジ西部との連携講座に参加した生徒は有意義な学びをすることができた。参加者の確保が課題である。</td><td> 適材適所の業務分担と共に業務の均分化を進め、事故不祥事ゼロを維持する。 生徒募集を工夫して入学者を確保すると同時に、面談等を利用して、生徒を含め保護者にも本校の連携講座の意義と魅力を周知 PR し、少人数ながらも一定程度の参加者の確保に努める。 </td>	①業務の記述を正表を出る。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	①成選業にに度ぜる 生よのな今つ要がでした。 と年事す にりにでいる はいかい かんがい かんがい かんがい かんがい かんがい かんがい かんがい か	① 職員構成に応行した適材 適所のはに応行したでは、	① 適材適所の業務分担を行うことで成績処理、入試選抜における事故不祥事を防止した。さらに工夫することによって来年度以降もゼロを維持する。② アイム湘南理容美容専門学校とかなテクカレッジ西部との連携講座に参加した生徒は有意義な学びをすることができた。参加者の確保が課題である。	 適材適所の業務分担と共に業務の均分化を進め、事故不祥事ゼロを維持する。 生徒募集を工夫して入学者を確保すると同時に、面談等を利用して、生徒を含め保護者にも本校の連携講座の意義と魅力を周知 PR し、少人数ながらも一定程度の参加者の確保に努める。